右翼運動の動向

り治安職衆に邁越することになつ

獣となって。質疑取締の徹底を肩

の温がに備へて特高景景綱の機 語さいる場所にあるのと政治と

言動を封じ、ひたすら歌響で登場的東動と見られるが狙き

能りに消極的と見られるほ をあらかじめ決意し一般から を関係をもつて終始すべく な態度をもつて終始すべく がは、一部から誤解された

る着もあるが同氏は之を背 ら、類りに跳ひ水をかけてゐか間氏の震虫を確認して。 っことには実りなく、症状を する 後継 交大氏等の一選かかけて過じた 無端に数極的に乗り出す。 こことには実りなく、症状を サポ酸をもぐる重要な影響にすべきな能来素があるが同氏は大きない。

能が高い折頼だけに一切の歌次典歌能豊富都として同氏の

* 從來政變

があり、今後之客の動向に對し いて造かに認ぶことを決めているが、 ものが関いなが、所謂機絡の終一様大、連 動の大衆化等が否方面に関うと こて起うてをり後年のそれとは この基例においてその内容にあいて造かに認いてその表別を いて造かに認いてその内容にあいてもかに認いてとり、

態度如何に抱らず、同氏が次

☆然しその

広等が乗りに続いてをり、ま 高田幸文郎、既経一、川崎奈 徳田重政の頼氏、財政総では の東氏、財政総では

見せてゐる。 例面的には相當話覆な動きを 面から手がざし辨べられて、

側近者の

る模様である

噂は高まる次期政權の擔當

る。脳近の陸右、極左の非合法他

四度に一部試進分子は依然として 計り鑑く取結上少しの間隔ある 中台法手段を是なりと確信して を許さない 本台法手段を是なりを確信して 本台法手段を是なりを確信して 本件というの書類である。 本件というの書類である。 本件を運動の動向 本件の表述の言葉を持し 本件を運動の動向 本件の書類なる信義を示する。 本件を運動の動向 本件を運動の動向 本件を運動の優化等 本件を運動の動向 本件を運動の動向 本件を運動の動向 本件を運動の要は 本件を運動の要は 本件を運動の要は 本件を運動の要は 本件を運動の要は 本件を運動の要は 本件を運動の要は 本件を運動の要は 本件を運動の場合 本件を運動の要は 本件をでする 本件を運動の要は 本件をでする 本件を運動の要は 本件をでする 本件をでするをでする 本件をでするをでする 本件をでするをでする 本件をでする 本件をでするをでするをでするをでするをでするをでする

萱場警保局長の訓示内容

を許さない。

十萬間、総百六十萬間を疑惑[編哲] が第一次約五十萬間、第二次約百 統その他の推踏調査を行つてるた

|繁重局では過酸の水害による京都 | でこれまた関年医療外に工費制造 | 龍化を縋ると共に之れが主旨を全 | 宝力のため大阪を開かざる感を見

鐵道局明年度追加豫算に

萬圓を計

上するととなり、一方例年の如く

を行い同所の水漑を解消する訳派「を架し盛に依定した四大順派の具」つた。その結果如何にも曖驁が無」を場き第一盤を撃げるに決定した統十二年の貯蔵上乳及び源能工事 [前に入つたため或添瀬介護の結婚] 所大阪でのみ大館を聞いたに止ま し光つ来る甘山豊森にて東北大徳

う動向

肌がによって明瞭にされたが内が

事件後に

揭

H

部に就いて傾重な態度で査定中であつたが七日帯く査定を終り、總質所財が局では本府各局から提示された昭和十二年度新規整算

新規總額約五千萬圓に上る

伸,消水防积、内断阔洋冷肃设地 管場實**供周長、宮野保安、福本**質

方側より野視識を初め一直三届四

相容脈において盟館、本省側より衛誕年一日は七日午胸九時より四

【東京弘前】全國特局、外事部長

かる

任軍事委員會常務委員

黄紹峰

る帝國政府の何測を強へて若杉大 げた、更に七日午前大使館におい 【上海六日同盟】成都事件に闘す一べき交渉方針について下掲読を遂

交渉方針の下相談

の如く融合した

なり安備案成立中央政府は本日左 解決案は遠に置西派の容れる所と

まっ間を主張し結局自崇福氏が外。つたものである

千萬国といふ膨大な数字に達する標準さある。 千萬国といふ膨大な数字に達する標準の別底一されるので、明年度の新度總額等類(周年度分)が総付されるので、明年度の新度。總積三萬國(周年度分)が総付され、さらに本年度から五ヶ年高國の増額で膝続の苦いの壁が減められる、この外千萬國の増額で膝続の苦いの壁が減められる、この外千萬國の増額で

なほ中央繊維殺工事による公司飛行前に到しては採尿的局長が東

さはいへ例年の三千萬団に比 較するぎ約二で第一次香定により約五千萬団に滅 額したで第一次香定により約五千萬団に滅 額したい ふ記録的膨大な數字に上つたが、財 務局明年度の新規發算總額は約一億二千萬団と明年度の新規發算總額は約一億二千萬団と明年度の新規發展整額を発展に対し、八十中に高額が級商額署を開始を表表した。

は特徴リム入城 府で聖旨傳達

避への伊藤野が戦長、金松熊縣長を監連絡指揮等丸で後山上壁、本府より出 传能牧野貞高子(群は七日朝入海の開発【釜山電話】 - 畏き遊りより御療護の 聖恩鴻大、畏し罹災民御慰問 民を御歴間あらせられ世野状況を観察

地に對し特に牧野特定を個差證、 長き透りでは半島の風水圏の激乱なる 地に對し特に牧野侍徒を御差遣、帰失を磨召され旅く御聆念あらせられ被害

屬を聞へ七日朝姫山上迹、同日午後三せしめられること、なり同侍徒は円井 時四十分京城縣著列山で入城された。 第四十分京城縣著列山で入城された。

電議室において、程き限官を指達、 とれに割り電源質は健康を言上してこれに割り電源質は健康を言上していて大事政務機能以下を接 質室において大事政務機能以下を接 質であって第一次、第二次の風次等 が成況、これに割する高級推問に続い が成。とれに割する高級推問に続い 大事政務機能以下を選択の上 南龍僧以下の御見送りの押に撃び局長

一般法の質に極地上の面層れ一面のを有する概率の主旨に極地との言葉を地形に必ら東大能和を有する概率をはの面層は一面の **里要產業統制** 委員全部を入換

き版文における非合法思想通動の

、歴史運動の重聚共産主義運動の組織結成動向 本の方式は使めて平穏に 胚を総融せしめて後職館各談の衝性をしてを引治安の前途は未た 宮の庭野に対しては郷子たる取締がてはたに変多の登録すべき事実 窓に対しては郷子たる取締がよりますしょうとのではたに変める されへ治女職院の真金を持する様

容疑留學生取締に關する件

、原民弘会運動の取締に関する件の取締に関する件の取締に関する件の取締に関する件の取締に関する件の取締に関する件の取締に関する件の取締に関する件の取締に関する件の取締に関する ○指示事項 ・共産主義運動の取締に捌する

一時半上り秘密指示電流を用行し 一約の係項につき借款協定を締結し 即時調度を終へた、フランス政府

第二十二億五千萬フランの時別 所に到し今後五ヶ年間に亘り認い、フランス政府はボーランド政

Æ

保

世繪

作

疫悪

いら浮気なん

135

ーポーランド政府は右供数により ポーランド政府は右供数により とて装備を重要題り供数の三分 の二を以て軍用後連に自動車を 買入れ関軍を機械化する

國皇

っと外を眺めてゐたおころは、

た際を強き合せた。

の難は、お「嫌かわえもんだ。」 「出行の層に」主持てもせす。つまられえ雑様で、はだけ」『おいときわえ。女房の様く程等に、はだけ」『おいときわえ。女房の様く程等に、

ころから受取つた金包を触の下へ」 らした日道は、紫の袱紗ぐるみおは行かなかつた。妖艶な微笑を洩

キヽメ本位懷中藥

ク

三大特長ある――

消化・殺菌・救急の

人れると、殊勝なか た も を残つ

貧

9

おころは目道を放さないわけに

持も済んだやうだねこ こおや、どうやら観念さんのお加

高端から伸び上るやうにしてお。またしや何んだか不安心で仕方が行も濟んだやうだね。

1疫悪

日より入る病菌に備えよ!

ざしやアしわえよっ

消費割代表四名、生産割代表各一名 名の振奮では致民廟業代表各一名 、北郷令の席である、前して増加七

は境域により民政策からは、俵孫 いなつて居り、現在委員の更迭及 **戦して眞に消費者の利益を代表す** 必要を認め全面低に委員の入替を

へき人物四名を加へることとなり| 行ふと共に従来の十八名は七名指一二

早天々就低方を交渉中で近く正

【イスタンブル六日同盟』 英帝エ ブルに到着 イスタン

安伽逐に成立

ーイ スタンブル市に到着 氏の飲得を受けてルモ

ころの顔を見守つた。

『あんまり運くなると、旦那様の | んな浮気な人に惚れ込んちまつた ころの顔を見ぜつた。
「あ」、あたしや何の徴果で、あ日道はにやりと笑ひながら、ねて、離かに騰戮を上つて行つた。

上瀧知事あす赴任

れやアいくちやアねえか。今更お一何んだか知れたもんちやアない。

けてやららり

残暑と共に、悪疫流行す!保健衛生に 効本位の家庭常備、懐中護身薬です。

資丹は他の一時的日中清凉剤と異り薬

哲丹獨特の殺菌豫防力を御活用あれ!

□ ○ 製売飲労に費用 ○ 製売飲労に費用 ○ 製売飲労に費用 ○ 製売飲むに費用 ○ 海仏部前に費用 ○ 海仏部前に費用 ○ 中間 4 乗に割用 ○ 東京 付・乗に割用 ○ 東京 付・乗に割用 ○ 東京 付・乗に割用 ○ 東京 付・乗に割用 ○ 東京 付・乗に割用

衛兵治田守蘇 阪大=京東

全五十四 会二十四 (各類店にあり)

たむし・みづむし

ふけれど、島田を結つた大工だか んだらら。根準の大工だなんてい

を要求したのであるが、李流仁、「おたり今後曹京政府との間になす」具備的優談を選ぐる記さる。

東日景帝氏の龍江省政府主席紀性、幸上市大使都に参照。秋一時間に「こつき南京政府の安地組目に訂り、近日景帝氏の龍東秦成鄭電物港、芝康昭將等首麟部に六月午後八時「性を中心とする日文間部態震解放氏は李潔に氏の龍東秦成鄭電物港」芝康昭將等首麟部に六月午後八時「性を中心とする日文間影態震解放氏・武将歌に至るまでには初め府代石「海道憲監、端科第三原际奉訓法、「陸、河池大使、須湯鑑監事を加へ外任道江省政府主席

三のシールに一治十日午後三時脳川家連公は十月九日午後 社々長徳川家連公は十月九日午後 社会・長徳川家連公は十月九日午後

ブルーム氏と貿見を遂げた結果、

表等八十餘名出版。苍蝗繁傷園長一栄パリに雅込み、ソランス隆電の「自被議を遂げた後穴は年後ホテル」佛波座刺域府間に敬信する団龍條

歴官の登場監スミケリ将軍は過程/軍、ダラデエ國院和と長時間に正【パリ六日周盟】ボーランドの蜀/統況研究旁々参認總長カムラン將

廿二億フラ

· 一般天司令部、朝鲜、台灣、雕太各代 皇宣撰祭、計法省、大猥脱、旋兵除十二帰の幣高郡長、外事郡長ほか

◆大谷光掃師 ※る廿四月頃入城 ● 歌昭州産局長 朝鮮石油元山工 ◆ 歌昭州産局長 朝鮮石油元山工 地域工式参列のため碓井商工課 地、足子技師を従へ七日午後十 でで、足子技師を従へ七日午後十

./快不・悪醜。

ノせ治に早を病蹟・皮。

ヒンターをお試しあれたがれ等、痒い、痛いたがれ等、痒い、痛いのあずりしつこい皮膚病のお手しつこい皮膚病のお手

◆極本宗門部氏 (日石廟石郡長) 八日元山工型溶成式に出席式へ、 八日元山工型溶成式に出席式を 製、に歸政十日頃東上の改定 に歸政十日頃東上の改定 ・ に居政十日頃東上の改定

子の利いた壁が

ぎながら立上つ

「和何様、お客様でございますご

五分月代に街へ楊枝も御家人風

『うむ、もう 聚る時分たと思って しだけに、何處やら若けた白非觀 ・ 恰好は、梵茶に井崎の緻附の著述 あたしやびつくりするちやアない て驱るなんて、

米り出すとか、 尤もなことぢや

天地支黄

小班主が云ると、おころはあわ るめえ。こつもの方がびつくりす一かしこまりました。」 『あんまりびつくりする柄でもあ ることがましあるぜつ 9あんまりびつくりずる病でもあ

『さらよ。質了け上来村から來た | 接中から煙草入れを取出すと大胆として 着き掘った感度で、すばり (人)とを順首一様に詰めて、如何にも落 森山はそのまとおころの足許へ

見詰めた

いたま」、その

0 • • 6 〇各地栗店にあり

皮 膚 病 藥一歩進んだ

状なれば薬効持織的で水剤と異り、クリーム 推殺し場合

消いたします。

全に皮膚病の悩みを解 にョク吸收されて、安 少しの刺戟もなく皮下



資丹本舗 守田 治兵衛 「かなし、みづむし、いんきん れた(くさ) あせる。とひひ たいれたけ、ふきでもの、しら かぶれ、あせなまづ、かみそ かぶれ、あせなまづ、かみそ 地で、半島フアンの心臓を引め行く 第四部がに、大田、大郎、発売の記録は、カ郷空しく如の原語に扱いて、幸先とくする職族を見め行く からいった。 一日はに野蛮族の野蛮、沸るぶん、躍る興奮、争ぶ舞臺は一日毎に彩りを第二回戦、同じく殖銀三前日大田を破つた平實との第二回戦、このこのの好恵はアンの人家を第二回戦、同じく殖銀三前日大田を破つた平實との第二回戦、このこのの好恵はアンの人家を第二回戦、海の戦争を勝いて、を発してける二日目、今日は不戦勝の幸運をひきあてた釜鈸、 衆二浦呂の戦がは、外間の戦がに、大田、大郎、発売の正常は、カ郷空しく如の系統に扱いて、幸先とくする戦略を攻撃したもの、平實戦が対し、野蛮の戦がに、大田、大郎、発売の正常派は、カ郷空しく如の系統に扱いて、幸先とくする戦略を攻撃したもの、平實戦が対し、野蛮の戦がに、大田、大郎、発売の正常派は、カ郷空しく如の系統に扱いて、幸先とくする戦略を攻撃したもの、平實戦が対し、野蛮の戦がに、大田、大郎、発売の正常派は、カ郷空しく如の系統に扱いて、幸先とくする戦略を攻撃したもの、平置戦が対し、第二の戦がなり、

大會第二日

げ

ふ豪華

参山部高投手の不調を置いて四球。て二點を光取、二回目早くも標準。最打で一點を加へ、接先を賦した

「神はまづ事が右削安打に出で | 二つ度に遊戯のこうの失策に楽じ

釜鐵の雄圖惜しく

も遺ゆ

を退かせた、三回は更に豪地の二一一方釜山は金二浦の攻撃に駆迫さ

猛烈兼一

一捕急追擊

出水地の建築を制限せよ

慶北、江原兩道が先づ住民を說く

水柵の

四日御銭散、銀旗を北海道に御野御鉄船のため、来る二十

情及び地方民情を節続く御心ーを所に行幸、北地開拓の復

狩平野に近代兵器の間既をす 「東京宣画」天皇陛下には来

殿間される陸軍機肥大 より六日まで北海直石

進めさせ結ぶが 陛下にはこ

在せし御句、大正十一年に御 る。聖上陛下には米だ果宮に 0、東五十六年振りのことであ 仰ぎ添るのは質に明治十四年 北川は三百萬の近民が行幸を 七川右の間正式に仰出された 懸あそばされる最き即者から

に配いせ給ひて果は根室よりれと前後して小五日間の永き

西は旭川南部に定る全型三十

ふ仰せ出さる 光榮に感泣する道民

都線は至く水中に辺し去り、殿水東江縣から避水を起出する原金角 附近一體の民家を一番みにし、 この形況は狂ひに狂って三浪治院

観在、近失を重れた家屋、例は

濟と復舊

の職は落東江橋脇の線路を置ん一つて貯倉『ひかり』に釈珠したが、南中を働いて規築する大野總監「翻輸地を後に大野總監は笹山に向

大野總監

の水害地視察

藤井本社特派員

隨

行

脱に沿つた果臓艇などは蓋つ縦の しない した系版などが麒麟の知く駆りば 恵芽れない折婚とて手の施しやら

總監から各地の當局を激勵

視察第一歩の | 電流にある釜山、三浪遊園の掘縦|
した趣言は大龍天の通りで、着工|
にある釜山、三浪遊園の掘縦| 工事も新線を正常に沿つて整設す 所長に下事の真空をそれとなく活 数で、歴史に関重な記述を要

意する器監であつた と佐藤マラソン監督その他外人多のの第一陣、文部省壁の政府の一行管理中にはオリムビフクから闘

配全南部線進水附近の流失した線 路と敷設された罰線的

の別に此の

0

後援

東京城山市公司

青葉繁れる

櫻井の…

の晩

本た三浪神の極いというのである。 本た三浪神の極いというです。 大き神のの異ない。 大き神のの異ない。 大き神のの異ない。 大き神での異ない。 大き神での異ない。 大き神での異ない。 大き神でのは異の音が、 はい、この際特別の復興の論でない。 はい、この際特別の復興の論でない。 はい、この際特別の復興の論でない。 はい、この際特別の復興の論でない。 はい、この際特別の復興の論でない。 はい、このである。 たい、こといふのである。

- \$0. **ザフス、赤胸のワクチン等を伝え返回班を編成し多典の懸金票** 名外に行方不明の控制五十次あり 八月尾島より 化岩十七名 行方不明四 に午前六時半には の中

こらしいので同窓では配荷院に収容されがを纏つて板堆な事間がある。 素人切を纏つて板堆な事間がある 新賀長が勘けた、精神病者らしく 巨つたまゝ縊死せんとするのを頭直柱で州五巌位の女が幼兒を背に 自殺を企つ
光に門辺り
赤ん坊負い
七は照京城 **節點及密交點へ避難してゐる模標** この邪和毀は二百五十名である延 連丸も大日後八時数節のため急行 |産蹊の白鳳丸は現場へ急行中で間||戦闘するはずでこれが報告を行り

である、富川郡守の依頼により水

場に向つて出動、光卸光の到着に

す丸は七日朝二時急行した、さら

八尾島より

節語の仁川

よつて同船の無軍で現場の消息

水害地方に向けて

診療班を急派す

今度は遞信局から派遣し

直ちに各地で活躍せしむ

につとむることとなった、先っ郷「順天宮師、石波崎、附記各一名を沓をほじめ一般被黙否の陸焼教送」貧局からは第二郎、第二郎に對し 養母を慘殺し

部版和級を質励し、服分保險加入 でるだけ多くの 帯災地で無料巡回 信局では今度の水野地の脳生を

一角のもつれからこの惨劇 抱川の怪事件解決

び込んだが、登に同民は列州に関一のこれを敦助するため級路内へ飛一同情されてゐる

人して來た大邱震災山行低物列 意の保護に従事してゐた折解、

会域したにも拘らず襲務に動脈

たもので家庭には悲なの外に十七

六ヶ年で今回の水脈で自分の家か

の直回を横跡せんとする男を認一族を頭に五人の子供があり非常に

金銀二張津に宣言は氏(**・か | れ間死殉職した、同氏は在領約

三浪津驛員殉職す

通行人を助け

る八月十一日午前五時、京畿道 ひ出所後間家に住込み遊社童子 さ、ここで黄は窓に邸比を戦さん川郡・東面縄な星碧短販の窓が、ここで黄は窓に邸比を戦さん開郡・東面縄な星碧短販の窓が、た、ここで黄は窓に邸比を戦さんのようでは、一次の上八月十 日前記の道路で

口論の末殺害、附近の長松橋下の

新列車内定す

けふから打合せ會

当で はこの寄催 た上級殺したものと物明、以来同 死體を解酬の結果は概多打もにし 爬に染つた老婆の死體が現れた、 へた、調べると鹽駅の中からは酢

郷軍京城職合置分官では十三日午

京城鄉軍武道

爆獣地の短縮封鎖を飾立したが一、調査し、この地帯内には將來家屋 地に建築する採煙鯨してみるので鍍金鹿餅を開き、湍蜒縛の繋飾及「繋飾三間内には定即飯渡鉱地帯を「く標に就鱸を懸へ、出來るだけ高額皆所では五日年一回鰕時水幣對「簡める訓刷から本版の内跡、繋跡」でる人々に對して各塾で理解の行

万今回の洪水による家屋被害は第一

一家屋の被害 はグンと総 従来起つた風水部の場合人及び

つた、それを知つて動むは 買つてつめこみ、協分方法を思案であり、 これを知つて動むは 流のため果さず附近で鏖災一枚を行ぶのが前に不偸が行けれ、 頭に男は 水中に死機を投込まんとしたが破る 狂言自教を 三回もし、中に悲聞されたものと観明した 救済につとむ 2は 買つてつめこみ、図分方法を思案と仲よくな一流のため果さず附近で圏以一枚を

「高華事職への報告によれば仁川神」は難被船は入郷で釈祖は二十一名「七日正午仁川海事出場所より影信」巡鶻護華事物の今朝利明せる情報 殆ど無事の見込み 漁船選録事性の今朝制明せる情報

職のチャンスたく則学から第二議みたが蘇沙投手の聴傷強く、 浦" 辞?

球基で衆二浦先攻、百瀬(球) 戦は七日午後一時甘分から京城 戦は七日午後一時甘分から京城 大宮二日目黃海代表衆二浦日縁 2 0 2 000

ブレーの美技を見せながら出版を

釜

棄二浦 (先) 201

0 0 0







誠源

全盲

を定期列車にしたもの) ▲京城を定期列車にしたもの) ▲京城を山間超特急第十四、州車 → 総山大田間智地 列車 へが 中 本 の ー 本 の 中 本 の 中 本 の 中 本 の 中 本 の 中 本 の ー 本 の

仁川の潮時 壘

るすとつぞ! 物族劉紹 は方は、張の領・精連大の怖恐 と領鬼 るす態を便戦しなれら腰も夜に悪興と戦勢・輸活版の島映風猛

版共 実 雅 林・子 米 井 酒・子 関 澤 職與作符O・J 郎 大映宮永 督告十八條西条原

北京の主地の一名 の質問の石間

全般天氣豫報(8)

道局に各種道事務所營業主任及經 京城祖歴 (六日)最高市上版・地市の決定打合せ鎮線は七日版 風雨く襲り勝奪上は霧がかくる・中観・中の決定打合せ鎮線は七日版 風雨く襲り勝奪上は霧がかくる「明日 设低廿一度八(七日)正午廿四度·京城温度 (六日)最高廿七度

松雪點

了の話であるが新設される列車は

関係成を召集、原職に入り十日終

作特起社甾與同合 品巴野間村

曾公植小 盤 共 直正岩小 松寬菊操 郎紫川中

作原 朝指總 哲監 音節

かへらじとかねて思へば 作号、なき敷に入る名を ますのほといい、日本の頃足あの関しい版、日本の頃足もの既別は忠勇義烈の結晶大和親の美はしい版、日本の頃民

一左衛

不明十四、家屋が失十五四、金殿

星州署長が 質情を視察

形象金、小部世科、船服佐衛立に職をあげて調査を急いでゐるが、 ついては削削によつて死亡者一名 一動し的能なる数字の創作に各換 る見込みである 罹災者は

||後天常は||両と夏本部地源||【居州】尼州郷では四日午前十時

黎力中の駿南では死亡者、家庭的「範なため齢眼艦級のみでも四度11」左の対してくて1日、これでは、「金田」風水駅に災害の直域銃隊「て支出することに決定、被害が殴「対から隊」た大門原州警察委長は「 子側に達し締飾は二十八英間に上

以、船舶流失消等の軍の形な人々 野力中の盟南では死亡者、家居到

慶南の具體案決定

仮害程度に應じて給興する

萬圓支出

金品を募集

戦権金融が単に置手することにな つたが、高温液は左の製剤により肝

愛國鄭人僧はの贈心た語動により「に釈じて五十五名の総航頭鮮人を「か除を見て海中へ飛び込み行方を一金銀凸に於ける水蟹養指の金品は「(十七トシ)が水野鶴ぎのドサクサ「曹原波坂瀬合で趙長辺野野町(。) 義捐金品殺到 [金紀]

裏日本と新京間

極めてゐる金水面内では青色を報光者達は衣食に関して悲惨を 各腕値に際を飛ばし風水散脈炎民

五十五人満載した帆機船

出港間際に待てい

| 尉村河野新木 所有の機 帆船好 丸。 事除が指揮して港内へ向け緩航中 木郷地へ夫々闘頭させる一方プロ 李太神漢岸から豊後龍北学和部九、葦窯に極迎され能統押へられば、中であるが、肇山戦では統統組を「全土」五日中国「陸城肇山郊外」釈や田徳とんとしたのを登山戦品「鷹走したので今度は水上数が懸置」 意長に選任して委員を十進に分け 大行者長を期間に道福呂和源氏を と三十時名の委員を別されませる。 の表対済を組織し更に年後四時か 昭、品製二百三十一縣に選した のまが済を組織し更に年後四時か 昭、品製二百三十一縣に選した

水害のぞさくさに

馬山でも救恤

歌子(れ)率山紅で、歌小型でもの | 十から南大の微細語性を引つたく 五名を本年三月頃金水崎から世語 | 中野姫をし彼如金郎三十三百條側 | 東田姫をし彼如金郎三十三百條側 | 東田姫をし彼如金郎三十三百條側 | 東田姫をし彼如金郎三十三百條側 | 東田姫をし彼如金郎三十三百條側 | 東田姫をし彼如金郎三十三百條側 | 東田姫をし彼の本語 | 東田姫をして近るしい女であるが | 東田姫との歌神間性を引つたく | 東田姫との歌神間性を引つたく | 東田姫子の歌神間で | 東田姫子の歌神間で | 東田姫子の歌神間で | 東田姫子の歌神間で | 東田姫子の歌神に | 東田伊子の歌神に | 東田野の歌神に | 東田野の藤田野の神に | 東田野の | 東田野の歌神に | 東田野の歌神に | 東田野の歌神に | 東田野の神に | 東田野の歌神に | 東田野の神に | 東田野の歌神に | 東田野の藤田和田の田田のの歌神に | 東田野の歌神に | 東田野の藤田田の田の田の藤田の田の田の田の田の田の田の田の

釜蝦の祟り

十一日間の收入減七萬圓

復舊費百萬圓支出

正復命證確のため八日午明九時か

罹災者直接救濟費

四面 る、午後、時草薫画童者、除在所、 「有金華社全部関係が身後、金融 「殿正東帝国とは、接続所 りょれたやらに突褐色を続し、 信和 相相を関三でこれ等の預算と機 (現在・大きな)を持ちたなり、 一世 くも秋の 訪れをよるやらた 50 原民 (報知の規則を) は中でも被除地域である。 かって (現地家屋の事人れの郷から) では、 一世 (大きな)を (力してある。 山の松崎は歩こざき (別) 「一大きな (日の松崎は歩こざき (別) 「一大きな (日の松崎は歩こざき (別) 「一大きな (日本でも大きな)」とで (日本でも大きな) 「一大きな (日本でも大きな)」と、 (日本でも大きな) 「日本でも大きな)」と、 (日本でも大きな) 「日本でも大きな)」と、 (日本でも大きな)」と、 (日本でも大きな)、 (日本でもな)、 (日本でも大きな)、 (日本でも大きな)、 (日本でもな)、 (日本で

一先づ支局に戻り今既は風密よ りま十六日の憂雨のため水湾を一 被つた水香面を訪れば、面及は 水大型の高い山に窓内して、眼 ボ大型の高い山に窓内して、眼 ボナ型の高い山に窓内して、眼 がと一目賦然たらしめて沿町が 地よりも川体が高くて少し出か しても沃野は忽ち頃夜し、既に 歌音の野かを売され、住民は土地

密である

路橋梁を合せて二十萬回程度の振いのACF、道

來して實に整性たるものがある。

1年後八時ごろから例の颱風が提

五人の雛妓を賣り飛ばし

發覺して三千三百圓辨僧

横領罪で檢事局

部落は至く泥濘と位し山のみが実 た、この水が水だ減りきらぬ甘七 き出て影戦のやらになってしまつ

には増水配ぎとなり平野と永大里

廿六日の驟雨のため翌日午町三藤

ら晋州叛突鮑宛に三日左配融跡電の落門魁について、馬山西丁寛か

のため時内の野英額は附三割万路 「島山」風水圏による製作物脈に

問題は蜀り胥州の問題のみで無一哀心同情に壊へず、南江切落し一貫和今回の風水将に言語に絶す

と金品明では金水砂方で仕込み、せる記載中に假は突然眼病を思ひ 歌子でご参加班でご歌ん芸でごう トから南女の鑑徳識能を引つたく中の鑑改季起題でご登歴性で心報 加弥中なるにつけ込み傾のポケッ

本優等数白英側にて総近な人は十一萬枚、棚三萬キロ、作木一千五百

な市場質

敷地買收費用增額を続り

水原邑會に一悩み

|内敦金町||震田金水峰の岐任町玉||がお訪けして端川方面に仕替へさ||成改、贈三郎キュ、元ドコトにす||【復興】烈るしい妓任である「府||野小玉の用衣を自分の儲大能宗元||毀は人夫使用些人式(五人味)〇

医師いて先づ巨逆面に向ふ、麻然 × × × × である 新し、今年もひどい損害を受け、散せこれも数十集団に上づてある部間のため去る一日折からの陣 枚等を訪わた 新し、今年もひどい損害を受け、散せこれも数十集団に上づてある新し、今年もひどい損害を受け、散せこれも数十集団に上づてある新し、今年もひどい損害を受け、散せこれも数十集団に上づてある。

樹木は根こそぎにされ電柱は倒る

損壊の住宅も哀れを止む

惨澹たる風水禍の跡――固城支局一記者

晋州を激勵

|めた皆州方面ではこれが廃止劉策 | 削土時半の晋州行第二〇一列車か | 所した、管内の災害復居は十一ケ 【馬山】今回の風水紫で波勘を極一態であつた三浪は進水間に五日午「窓際管内は全線短戦の開報をった 多年の黯潔となれる間は一ら問題生活通りに復帰したが去方一らにて是れに悪した人力、物語、 【釜山】水害のため後原類態の狀 甘七一県国国選末より十一日日で

上司決されたが實行に至らず態に 一年度関係に増加計上したので

たがこれに對し色質量は既物質局能成より無限見と意識では問され 館の必要を生ずるに至つたもので に基言権敗らその苦衷を開発し取来脱對に地職の必要なしとの答案 起本爆算額内で買收の睡傷あり將 の不信による結果であると締明し

大権制十二萬の工質を要する見込

京城商業の美學

收穫皆無農家

飢に泣く三千餘名

巨額の百額を重荷せしむるに至ら

ずその結果出民に九干除国といふ るにその年度内に於て遺延質行せ 認めて提案可決したものである然

して右曹田は根が背局の不合に因した戦和権制製の政門十二百月で一分戦化・難け難き形勢である果。は異に五千四百年その中七割以上 しめ今回得び境部せんとするもの一下の雑英民語数は郡の調宜によれ ても一大失態なるを強がれ難く題一千能名は姿勢方法なく健康総上を するか没は自営前の無足鬼に基く | 職情相助なは戦闘教助で値に生活 を使くべき者を除いた除代則の三 「高畑」水脈に呪はれたる高塵郡 高靈郡の惨狀判明 ▲第五班未定验山和該所供匯密學 体館、是州、品經

魲 州郡内の被害

家を否決するか自ら崩決するかぞ

もの百三十餘戸に及んでゐる 離れて満洲方面へ移住を希望する

彷徨か外なき医状で早くも故郷を

段は母民に到する遺伝上腹獄その

か何れにせら出としても顕绒とし

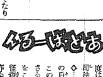
の二途を選ぶものとして国民に多

「展刊」即内の放性と特別能した所四千二百四十四、その内談は 死亡一~有方不明~《真体物故》 恵七三、土九九四《漢語成失九 大米◆尚澄家母八月~その他語 物般漫三、半蔵一

怪猫ピンパツで栗を このけな薬瓶の行列 の戸棚には栗尾師そ 司法主任企業部の毎 度はコワイオデサン

腸內異狀酸群、遊腸。

ル、醱酵性下痢、慢性下痢、胃酸過多、急性慢性胃腸カタ



副台の薬はフアゴール、エ



食事中毒、 蕁麻疹、 黃疸。 一種、常習便秘、 自家中毒、

消化不良、小兒絲便及粘便。

內地仁限り代也別該日下為即野致迎す。



人妻身投げ 危ふく助かる

发

T. 89

で七萬川の収入破となった

釜山國防化

學協會誕生

れ未遂に終つたが取りとめのない 身せんとしたのを通行人に認见さ 二時間耐内の南宮民町の海岸から投 間の内が配田マル(で)は五日午町 【圣山 签山府當平町一丁目山口

洌

發

賞

事を日走つて危险なので釜山器で

陣容を整へた上院護嗣と提問して 超度を超き質別その他を決定して 質的化學的語では九日府語で何立 行系防護訓練と施設、買得につい 本格配に活動を開始する具體館 大邱臨時府會

本銭監査百銭曲にて鑑道な人は十一窓、なほ常本、佐能関鑑長に対す。→ 合計は続二十名に記載の響しまして鑑道など、・ 一日間の別地不通のほめ後鑑まける監察の響いる。 | 崔誠青狭の後年|| 松武帯原を雨く ないものが三十順様になるが、近世像を指缀して附着地の部外三宝を 中期眼が過ぎても落しまが開射し像を指缀して附着地の部所 で諸州無線製に聞けられた拾録金 で浦州縣経路に同けられた拾録金で浦州縣経路に同けられた拾録金 主なき拾得金 拾ひ主へ戻る

京帝大内科で 十數年、 器學博士

臨床實験を積まれた

井早彦生氏が苦心創製

結果、つひに今回 新 研 究の胃膨薬を漿寞する機運に選しました。 これ 哲社はここに鑑み、非早期土始め他の専門家に依賜して、参半實験のに新らしき背勝栗の網製が研究されつゝある傾向が生じて來ました。 が錠剤トモサンであります。 現在胃腸薬の数は非常に多数にありますが、時代の辿步に從ひ、更ら

組成と本質

(A10)。2500A・H:O+なiO.・XH:O)と、腸内新研究にかかる特殊の制酸、被覆、吸着劑酵母劑でも、また菜養劑でもありません。酵母劑・モサンは、消化劑でも、重曹欄でも一般消トモサンは、消化劑でも、重曹欄でも 即ち、消化が遅いのも、字符を吸收しないのも、下痢すのか、 定額するのも、 である。 故に若し其の除腎が除かれたなら、 自然にそれ母の症状も辨説するのも、 すべて胃腸機能に陳稼があるからの症状も辨説するのも、 すべて胃腸機能に陳稼があるからのが、 定痢トであります。 殺国剤とを綜合した薬品であります。

作用と特長

の如くです。
の如くです。

庭敗物を吸著して體外へ排泄する作用。 二、腸内の有害細菌を殺菌し、周腸内の毒素、 膜の炎症(たてれ)を治癒に導く作用。 原の分泌腺を整調し、同時に剛と陽の粘

と回へば、 是等の作用が實際的には、 いかなる効果があるか

もし、胃線が散調され、は、胃の酸の分泌は多からず少なからす正常化し、炎のでは、食物の胃痛、食慾不振等もが次定れるに割ります。 また題座の たされが供源に向へば、最内の胃化腫薬は亡しく分泌され、食物は消化し、萎労分は吸收されるに割ります。 便秘、異常職解、鼓勝等の症狀も永郎に消退されます。 次ぎに勝内の海索、腐敗物が體外へ排出されゝば、下痢、

また豫訪するのが、特長であります。

或は障害を起さんとする時に、これを治療し、

のない。

のない、特長であります。

に季用者が増大されつゝありますのは、實に前述の作用と

遠するかを、御實驗あらん事を切望します。 モサン服用の上、今までの胃腸藥といかに根。 とへ數年、十數年の慢性胃腸患者も、是非ト と微放る下痢、嘔吐、腹痛は勿論の事、た

品切れの時は直星版景元へ掛社文を名よ、著名儀店。デバート築品部にあります 九〇紀入(省 用)三順七〇

田 本橋医本町三ノ一

照着口座・東京・一九三八 電話日本標(七四八十四九 一九三八十四七



月の第一航海から一階間線上げて「た、総米中削七時に入街しても破」提高されたわけで名置ともに目間。破的に報酬な金出し合せ合部八月の第一航海から一階間線上げて「た、総米中削七時に入街しても破」提高されたわけで名置ともに目離。破的に報酬な金出し合せ合部八月の第一航海から一階間線上げて「た、総米中削七時に入街しても破」提高されたわけで名置ともに目間。破的に報酬な金出し合せ合部八月の第一航海から一階間線上げて「た、総米中削七時に入街しても破」提高されたわけで名置ともに目間。破的に報酬な金を出し合せ合部八月の第一航海から一階間線上げて「た、総米中削七時に入街しても破」提高されたわけで名置ともに目間。破的に報酬な金を出し合せ合部八月の第一航海から一階間線上げて「た、総米中削七時に入街しても破」提高されたわけで名置ともに目間。破的に報酬な金を出し合せ合部八月の第二人

獄窓に咲く仁

罪の子の胸にも潜む同情の灯

・アップによつて一躍十五時間も

し、せめて玄鉾の足しにもと各自

一、土木被害魔急復衛費 一、土木被害魔急復衛費 二五ケ所、二、二二 治路循葉 三五ケ所、二、二二 治路循葉 三五ケ所、二、二二

【金泉』過数風水割で金泉邑内の

邑内の總勘定

その他各個保健既相談所の聴波を

【釜山】釜山湖信分粧局では京城

水害地へ派遣

金泉の被害

たる被害は左の如く物明

満洲丸とサ丸清津入港

時間を繰り上ぐ

张午町七時間準入街であったが九| 十五分前泉に野野することになっ

客形があつた。この義拠金には如「木部那種所では三日四人一同に對「壁したところ金正来ほか二十一名」「木浦」那種所から本地で聞く四日十四の「酸ぐましい単語が翻込まれてある」れた「家庭の安否を聞ひ合ふやら 「木浦」那種所から本地で聞く四一番の一般ともいふべき契しくも成」し風水密の優成を知らせこの際モ

廿餘名義金を贈る

鎭海疑獄の公判

【日本】「風海経駅事份の公前は七

なり、奥太都挺は金を仲間に最近「紫翠では目下一味を敵戦中とあた昭立の奥太都と口瞰をはど「鰥都を出し中」名は敵死の東太都と口瞰をはど「鰥都を出し中」名は敵死の遺憾をめる。 東大都は正名の資は空頭なことから同類層で飲酒し、この鼠跡により人夫側は五名の資

は空調なことから同瀬唐で乾酒し、この醍醐により人夫側は五名の買は空調なことから同瀬唐で乾酒し、三の醍醐により人夫側は五名の買いたが中の形容を繋ぎません夫の十数名、迷説が近けつけ続く取り続めたが 【李撰】五百午後十時頃から耐外一たのでます~~喧嘩は大きくたり ヨタ者と人夫 八夫側に瀕死二名 平壌郊外の大騒ぎ

局では府背局と謝證の上處分する

なり』といふ松言を駆引きする後

▲第一班未足京城相談所金陵県博士、馬山・東水、馬山・東京、野山・東京、野山・東京、野山・東京、野山・東京、野山・東京、野山・東京、野山・東京、野山・東京、野山・東京、野山・東京、野山・東京、東京、東京 はいいん はいいん しんしん

別野野地里

販 賣 元 友 市 田

飲料水は良質

ちま水より効果的 水の鑑別法につい

むづかしいのですが一般家庭で行の鑑能法は単々駆門酸にわたれば をいうい ふ水が 良質であ 富士山の金明水の水を昭和九年の

お済みです

お召物の手入れ

いよいよ夏も過ぎて、身心緩緩しと、夏から滞着の習慣がついて ひすぎるな! 子供はまだ腹冷する

たいていの家庭では、経済で、つい寝浴をしてしまいます

の好彫脚である秋になつて来ます。て厳風の吹く秋にもその鑑版たり れがありますので、秋日の注意が一度がけだけでは駄目です、船後と

式となったのは結構ですが、個個生質型も整理し、大部分閉鎖

ければなりません。汗や埃や油仙

腰部、膝の伸びは、

運費しておくとふやけて吹くなり 洗ひ、浸す位の水の中に一茎夜位

する。なほ中体みを三里村の奇産

年の花を、楽年も、とは虫がよす

よろしい。又天気も快研で結構で 『左様で御彫いまして、サア何卒

田舎の風光共によい所にも、

のどり方

やかなお彫ざましのプレゼン

するめを歌くし、野菜をとり合 炒尤魚捲・ヤニギュコ

·典に募んで無付施 切字封入の上御中込 おおの説明書入用 カス"ショ、油面、

名古屋市東區千種町(古井坂電停前)

會請東五二一四(振著名古屋) 七六

てゝ他の女性と結婚してしまひしの難いニキビを脈がつてか私を拾

Aないクリームを のです。ですから

验保顶品属皮牛鍋等上值

付ルメナエ來的先付ンタポ

錢十五圓四 靴型短

性素ができて皮しても残る

んに優秀か!

ソバカスが解消し 無限の喜びに浸りつい

和歌歌歌歌の歌奏の歌を聞くしい歌し歌したとしている。 は問題にならぬ をもつて がて、硫黄@

總章

足一人火

是一人小

概な実質力をもつとを呼ぶれた。とし、皮膚に配合させる。決定や過剰にからでは、皮膚がない、皮膚がない、皮膚がない、皮膚がない。

星進汽本一 中學生專用 女學

錢十五圓三

錢十七圓二

錢十三國二

晴

女雨 學經濟

靴

銀十五圓一 二

惡性ニキビが災ひし 無人に去られたが!

を共脈として懸置や総論形確定又は ロイド硫酸の美品である。

して生活立ち思くクリームがありま

(最新インキ吸入式、一ヶ年以上使用シ得八萬年筆) 靴一足に定價一圓の萬年華一本宛進呈 **高級紳士** 禮服用 大景品付 大爆發的 總革靴

ラネたやうな感じがし る殿の脚コロイド

足三十鐵高---

シレフ 靴短型チ 軽十七圓三

型チンレフ製化上圏四人

貌?

から

三國五十錢。

*

まった総、契続態配番から配料 がありますが、他の悪いだは一

呈進本萬五筆萬年の圓

いもこのクリ す。宏殿短標

鬼三枚底―總草學生教

語音學語言學學學學

ス浴する事が、なにより良一 ですが、確認温泉

定

大産ー大阪ー市價の半値

選 ところがこん変、語問題コロリイド帯路を主選がとして完成されたイオス派鞭クリームを開ひると、極起欲や印像行の鳥頭を 能め生れつきの部馬も青質避累 に認るより難に逐く記しなり衰

+

を顧みて

內窪 殴初 跳 夫包 下日 殴初 粗

よかわをる口りちとへほにはろい

プラノ 歌一

다

部 勁 吉方直 午後七時半

府民館

Ī

15

廳と れをぞう捌

川清津、興味の

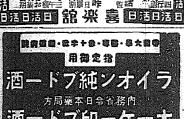
作品ないる。

ンアップ=『池』『慰愛と結婚を目指して最に態表した無敵ライ 「蒼鹿」「彼女の坦合」「映の東

Ø

D處) ● 1 フグ〇 1

ひ過ぎたら







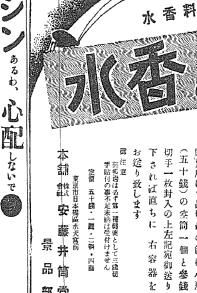












試

があるとも想像されるので、早急その他でチームワークに続けた数

原製 知

他記フォックス記述番級ならば

科

大阪市東區南久太郎町の資極が角電がの資極があれた三番を製田シャツ製造所

般特品

よる吸入療法も注射療法は喘息を治 登資元 館 マルホ大阪市東區道修町三 殆ご同効あり

大郎主要のお遊びです。大郎主要のお遊びです。大郎主要のお遊びです。 國調座 竹松 壓

臟器製治療劑

高野性又は化學的治療劑に習慣さる。 歐米各國に於て喘息特効薬と

る一名の銀



御販賣店にて(定價世銭)

切手一枚封入の上左記宛御送り (五十銭)の空筒一個と参銭販賣店にて品切れの節は小瓶

御使用出來る常にしかも經濟的にその比類ない芳香を

御訪問に床しき一滴

御旅行に樂しき三滴 御會合に懐しき二滴

オリデナル香木 皆様お出ませい

みやが、にツルチュクをいった人が大手が

耳鼻咽喉科醫院

社會式保業漁告日 元 遊 里 ルビ丸京明 會商洋北社會式樣

次回對局者

イデ

Ø 代政縣山・子佐眞堤 LCP く 行 と 君

イリケ・ータルオウ 社べ

京坂本町 三 田 政

流線型



牧

【東京電話】 文部省圖書局長芝田 石井山形高校長

の手計にないて影響中の所拠山影。で入日の服金を示て左の如く法是、記念文章を登録に非常大郎氏は一の手計にないて影響中の所拠山影。ないて突然の結果、受認を非たの「李奘校長の後代は文章を開始を のではこの東京美術學校長藤田に伴、高等学校及近年忠調氏に口劣の笑「鑑かされる語である。た任山影路

方長官の異態を脈行し行動れる内部があれば異んでこれに贈じ、地

てゐる。鑑つて振物省より正式交 長の引扱き交渉あるものと期待し これを機管に内地、地万長官各部 人事異動が行はむるものと登録しひ近く勢地において相當度短點の あるが、朝鮮、台灣語質史法に伊 つ間でこれが質励国策を考究中で

圖書局長後任に

牧町侍任は再び総督祭で、大野殿弥総部から各直の水然狀況を開聴取になり、同年後五時朝鮮ホテルに入られた、有職ぎ 展音の假道 **後を正した関端質に関し、有観き、思いを開送された。これに関し関語がは恐怖説識し、説々て柳霄を含ました。思い関語式を終へて 郷華龍修貞集 を示した関語が思、それより本版が一覧語語の大手な修道は、本所合局長、野房総長及び紀井京都道印帯列窓の上、鷲単大野道常療及に成 山形高等県女長 上ま中後上野中・分東東郷に集事は「新の東衛住家は、間子後西野中女は野は〈黄君・故廳主で開出過へ申し上げな智慧質の練門で譲 決定同は郷守されるしま中後上野中・分東東郷に集事は「新の東衛住家は、間子後西野中大は野は〈黄君・故廳主で開出過へ申し上げな智慧質の練門で譲 決定同は郷守されるします。** を頂覆した階級質は膨強して次の如く離みで誤った

任文部省關書局長(二等)

恐懼感激に堪へませぬ

門總督望みて言いる

東京電話 間門相は沈節せる

内務人事

品等學校長 (二等)

治理异太值

廃職を難し、何に受滅指く邸にざら次派であります。 本事物は総の賦付前後より深度状態時めて不腐であつた所へ入具中、二回に直つて中間館地方を辿った風水景は全て近年稀育の水平物部は総の賦付前後より深度は極めて不腐であった所へ入具中、二回に直つて中間館地方を辿った風水景は

質狀ヲ視察セシメラルル爲侍從ヲ御差遣相成ル旨御沙汰ア 甚大ナル趣ヲ聞シ食サレマシテ痛ク御軫念アラセラレ具ニ ラセラレマシタ 石貴管下一般ニ普ク御傳達アランコトヲ望ミマス 大皇陛下ニ於カセラレマシテハ今般貴管下暴風雨ノ爲被害 旨

いった短波仏話を聊便機に備へる 信所・同都国石村に受信所を置き 郷空路の米丁には西伯郡証米村送。 地段した は根壁、破壁、野寒三高、又北岬 | 名、羅三名、按手七名を下売局に は根壁、破壁、野寒三高、又北岬 | 名、羅三名、按手七名を下売局に が開、米丁北崎の各級ドラギオビ一様を設置すべく七百億英則を登算 『は明春から精楽を開始する東京 行く就会散発部に大小無電局二十5就会無常融起に就て滅信省工物 には本年度からこを年記述で伸び「東京世話」を非総をの安全派た」に破職出来る談である、同談信省 キロビーコンと背景地散を貫す したので近く工事に着手すると一大連統治の朝鮮生品に三島近くも一 土地買収中であったが契約も終一八局、東京台北間に十二、三局、 東京大阪間に昨年来テストを ン及無電視眈を貸すべく過版一に記上したが、之は東京豊間間に 航空無電施設 京城驛着入城の牧野侍從

部體海峡及北野航路ともにピーコ はまでに完成することになってみ こので、東京林棚間の顕航路たる ととなった、之際工事は明年三 を使用して複個及器中でも安全

一部行及びフランス銀行間において一月すべきものがある間」は都道部、中國公司、四川省一り見て、フランスの四 般語によれば尿道器道(成都重度)ンス領事館が存在する等の事情よ | 趣である 既に六日以来フランス隧道技師フ は修訂は医支那、医南と四川の置 ンソア氏等が四川省場地に密込み オンテール氏及び金融祭門家ソラ 三千萬元の建設政林借款成立し、 ンス疏本家の計画する所によれ 最地調査を明始した由である、フ 【東京電話】七日外務省に達した | 事性を意起した厳部には既にアラーを喚起し、戦人葬放方を要求し り見て、フランスの四川銀出は料 例の四川進出は江目 【原京電話】七日形下ウラデオス 蘇聯邦官憲が

六十四)を棄加那人四名を抑留の八、周月二十六日ボモト勝ケエハー、周月二十六日ボモト勝ケエハー、周月二十六日ボモト勝ケエハー・周月二十六日ボモト勝ケエハー・一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の 一・八月二十五日ハリシイウイ島公范に使れば、ソヴエート電磁は トツク船領軍より外務省に建した 咖啡は右事質に超し細葉代表部に一 名)を押留名)を押留 モフ港別近に於て那人

牧野侍從から南總督に

麓な舒鵬を熙へてゐるので杉下留 | つつあり、夢内壁和は露里像鏡鶥 | たるのみでその後所愿飲終として | 鍵つて夢内隆祖はこれらの黥に腕した、露も不法に潔罪したる上部 | 々だるに陸軍は夢 | 入土歯蔵除仏し | 蹴防の行かたは一黥質目を決定し | 底觀起する恋愛ありとしてゐる、 す、ソヴェート側は飛人に苦酷な **東京衛軍機ひを貫してゐるに捕ら** たソヴエート評酷に對し我能邀は た、器も不法に護師したる上記。をだるに陸軍は離く不過觀察化し、政府の行かたは一艘項目を決定し 祭の提出される十五、大日館改め、各省別議主義、摩算分補主義に終してある大流雲前後までに豫章心と避く、前十一時半大使館に開議、川麓大京の提出される十五、大日館改め、各省別議主義、摩算分補主義に終し、近地 しっこう と共に、決定関策、首郎都館議に申日に引動され日午、東京の提出される十五、大日館改め、各省別議主義、摩算分補主義に終し、近地がに具盤化をなすやう首相に《上海七日間盟》海襲外三省出共 る、即ち或所の國策先級の方針に一る財産である、かくの如き優柔小 項目が深得されて以来英體化の選

一日の豫章出に母光間を削減し、歌 基言、特に重要数策を開端におい て袂定した所以のものは、探導項

行政機構の敗革、省の殴け、航至、 り、関係銀行の其體的方法として一やう、大師質別に赤四陸相より巡

川越大使への訓令は

間孔な現地の自由級量を残したも 帝国政府の根本的態度を明かに

> 俸給令改正 南洋長官の

十一世の御使用のものだが本衆一十一世の御使用のものだが本衆。

三部▲イタリアは流かに二階の

私の野心 野球所感錄

各省次官い同額

てるるので、政府は長日帰給今敗 長官株派大氏は低に酢資を提出し 狭定後となる部である、而して現 ので、既正保給合質施は同路費算 省次官と同額にすることになって 算と顕敬し決定されるものである るるが、有罪紛令敗正は用洋膨慢 性に鑑み長官の保証令を敗正、各 【東京電話】政府は南洋館の重製

テカン・シテイのに新歌自動選 になつてゐる▲▲破紀のヴァ になつてゐる▲▲破紀のヴァ

色原然たる領地関ロし『無谐』

けのものは銀

電話網は一九三

つて布談された

週雜間誌

無理は日本十二十十

腕に多大の期待がかけられてゐるので、交渉に於ける川越大俠の手 渡邊氏の遺骨 悲しき歸國 ける神戸へ

【神戸電話】支那四川省成都で食

164 年前の遺跡は恒子末亡人置見大 学神戸入西の郷船は間丸で悲しき

人選も大機内定した模様である

の資料の手によって布設された 製である本こんなに電前設備の で表面いてある数具態の中で魅 つてあるのは本有名なあの大備

0

日七月九自日十日十月九至

た、四節だけ

6

7

斷乎彈壓する

類母木遂相、鳥田農相の七部節で

野海相を同日翌田最務局長、郷一ナショナル都長ブルッチール氏、

威行逃を決行、次で第二インター フランス共和族自治カシャン氏、

副音、結本の性音などを表向、

台灣警務局長

小川商相、有田外相、平生支相、

込みの脳線は著四量相、統法目、協議京の建定である。同は見事

館、三十四國の代数が出端、第一日は三十四ヶ国の宗徳組合代表大

で、日本主人・大石原橋第二段を選りでは失る回。 で、日本主し、大石原橋第四両官生物の、 は、現券を異写されたの面。 は、現券を異写されたの面。 く版位の部砂水あらせられた は、国域を組織的国行生期高 をは、日本に位、特首を以て位一級国際 は、日本に位、特首を以て位一級国際 後にし種族地震の徹底を明すること、なつた 石原顧問官餘榮 内務省の方針決定 発を前限したのち、第七種院的部 めることくなれ、来る十八十割れ 「支管に移派し、艦隊の各艦測隊」

理 るが、現在最も有力場されてある。 無 避砕者を進じ門砕者と挑倒中であ には四地若手知事より扨薬すべく と認めてゐるが、その内餐砕局長

第二年の東京の町を現まら載加日子はての開門を入り、日本の開門の本日、西川の河川

おる

に原理すると共に川超大使に打電 して左記決議をなし首相外相陸組

◇連済帯中新(騎兵監 め本下中將管洞七日 育人城

(騎兵監) 検認のた

おは勿論、その由つて來る温原的後措置につき遺憾なきを期す

都事件は國民の費しく

◆山中政之中将(帰山海川窓料線 長)七日午後中四より人域天真 種

が職根の理除を決行せんことをの深きことを借へ輩乎として之

◆電神恩川科學前長 上 ◆智中同主令川中斯長

◆愈全花原事 七日

く日下森岡超校長首との間に問題 早々先づ部内の人事創新を行ふべ

「東京都西」小城台灣監督は東北

立田満辰氏有力

の行為を前端に非經した ン革命用を基地する屋町南岡城市 **本平和接近の跳路を張び、スペイ** イグリス下が議はバーカー田等交

・輸入は見そ六百路間財命で輸出。 師の施がは特語出題り開敬語の結果 であり、輸入時にまよして安康及 で大連において現れた、これは國 で大連において現れた、これは國

日本新聞協會

東京札幌、米子北鮮の各線に

近く工事に着手

那長船と全段一致した意見として

国語に於てスペイン内距の我國人

「東京電話」七日の全国特品態長

我国の国情に際し人民戦級運動は一 りが問題となったが、全國各特は 民原擬連動への彼及能に之が収縮

|| || 良び北支二般情勢神経のため十|| [| 東京世話]|| || 鎌川美美中將は福州 建川中將滿支視祭 に一部十一月夏崎突線を記録し正一のは葛東勝加事立川高域氏である。 を記録し夕韓韓田に土麓の上開地」るが、現在域も行力被されてある。 豐台事件和平 解決に

に決す

小作事識別用に鑑み、直続内化を

十一見て左右南城の思想性動を滅化せないというに於けるコミンテルの策略よりないというは、 一般国際特に都す、耐き目でスペイを設めまり しめる恐れあるので断乎取締るべ

世らる)

四日東京建十月中が帰閉の豫定で 氏等急運転は遂にこれに同談し二一宗哲元氏が文持したほめ、書前安 郷上鑑賞組氏等の概算派の意見を「思されたい間を述く開三十分踏去採門元氏が支持した旨め、制許安」した は離く飼和され南三日中に北支不 丁九年の方針も和平解決に決定し 間における二十九里直職都製蔵で 【北平七月回盟】六日夜末哲元氏―は五日各版交渉戦を開いた結果の 岩事性解決別策を協議したが、 とつで窓頭日米繁世した情勢

當であり、政府においても適當考 | 法以配日たる十一月二十九日が適

は七日朝通常通り登略したが大阪

タルで顕著一」有明知外相大賜万一「東京電路

◆丸山銀吉氏 (貴族)

成渝鐵道借飲成立し

佛專門家實地調查

独議事堂落成式

の第一級に洒鞭する我が嬲う騒ぶ。大彩省登徹安財司長は十一月五、【東京復画】産車では非常時期的。新部事堂書成式を紹行するに常り

各関低聯合艦隊の

長は高田縁長代理として七日午期 十度首相対脈に関川首相を直載 「東京宣言」 楽器院の田口供記旨

猛練習を見學

安全一部する情的な声はられるこ

| 霞巌は六日プラッセルにおいて聞 ることとなつた

公上編 基 氏 (要報北道 (要報北道 大戸、城政列軍 大戸、城政列軍 大戸、城政列軍 大戸、城政列軍

【ブラッセル六日周盟】 國際平和 支イギリス大使の歌迎音は眺路す

日の間顧及び同日午後間かれる **南歌遊することゝなつたので、** カタルの領珠で午後信既に繰り一

登り 七日午後 1時五

五十分京城郡域通過湖湖へ

國際平和會議

【上海七日同盟】 成都事附に置すし、川越大使はいよくし 川越大使愈は 消えを込み 型兩軍式官を同行

の顕微野振りを各原館には要せし、六日軍を希黙してゐるが熱源域で「外匯度三省理用首國部動語で決定」局と交響を開始することになった「銀に語歌する我が戦かには大総省登出資時局長は十一月3」「29328~~~ 【国家電話】電力関東モの他國家一部的原際父は軋轢を避けその選城一れてゐる質問を縮く予請として、 武器も大使と同行して南京に至り 解決に當ること」なった に慰園一致の厳然たる態度を以て 壁痕軍な局の積極的支援の下に属 が側の反省を促し事性の根本的

\$0,350 100 2000

國策項目の豫算化を

陸相が首相に要望

を開したに好ならない、しかるに | 版田首相は組織常時の整明を今一

首腦部會議三省の出先 二三、六一〇以二二以小麥一、七 八〇歩六十キロカ六五以大豆

総た通り方に陸軍は総別反当であ 医発腺部に附続し得る確びとなる 安全・定牒選書車の部出版し昨日を大きたのからのから登录へ も十月下側万宝十一月上城中には 使て着を愛事は、須島南仏趙龍事、 1マ教育館の

言を試みる模様でこの軽重の場配一所への交渉に當り、具體的方針を の打合せを批鍵として更に関民政 沙に當ることとたつた。 武官の積極能支援の下に電景に ムヴァチカン・シテイに次で電 人に就き八十五間の割合である の個だが全脳筋の多い事は世界 一、数量膨緩兵七〇) 世界観小七百旅 (中スイス人態解兵1〇 一で質に六百億を持つて居り百 所在地グアチカ 常住人口僅かに 四個人英本













夕刊後の

市况

喜 城

狼金 源の人美虞

正林小 咄。魔リチッガ 女の牢敷座

1 4

直陸大郎

14日人。

小北 邦和 圭大 高木 太 松村 坊田 吉阪 郎々

埃の矢隊さん

銀座路歸

節き恐

文 すれは帰田は凡之五十五萬地域、大 すれは帰田は凡之五十五萬地域、

高九千回 十九萬二千回

精

证 史c

000 6

清洁

名總接算

京殿(安水

飛田穗洲

難も聖旨を傳達

昨日本府第一會議室で

感よ上程される

務教育延長案

不言の理、山は是青々花は是紅 遥感を狭いてゐるものが多いこと 少きも、含へば即ち聞にして要 迫るものである。西郷隆盛の詩 昔からその例が少くない、實

です。ときしか、すと東部は「よ を通じて議館政治に機調を来し 一解へられてゐる。 沈默は

解職は聖士のに人を制事とする

時行はれ、萬伽生す」といつこ 『天何をか言はんや、

大久保利通は元米雄様宏群の人

,海华學校教員保給及事任教員資證
一、高等小學校教員保給生前國軍

中路第二類は道路網負寸も米以上 ◆ 本路第二類は道路網負寸も米以上 ◆ 本路に及び継座技上選も手四百九 一十米に建する検定を否約別にする ◆ と次の通りである

● 整明治町を通って南山町に至る

◆本町二丁目から日の出町小學校

◆雑獲環境に関する「自八十米 | 大路「原生」の | 大路」の | 大

◆野水町から食間町を続て西徳町、長部政府のご覧を含めている。 ◆関連節を通過して府境発線に示る四百、に富ったのは騎兵原生の出際なる。 ・監整器のを交換されると関連的「一年の高兵制度」、新選集の独 ・電通して府境発線に示る四百、に富ったのは騎夫原生の出際な を通過して府境発線に示る四百、に富ったのは騎夫原生の出際な を通過して府境発線に示る四百、に富ったのは騎夫原生の出際な ・大きなり、東の

長程制理六郎中勝も福岡男子だが

獨逸學童增加

有質殖銀頭取加藤鮮銀總裁 本誌記者

回國際オリムビック大會成績表

發行所

京城府馬阿爾小門先

及

振替京城一三一番電流化門(3)二二〇八番

町に至る千三百六十米

7万法については財政関 對處 億力製液度項の所域に窓めるに廃認されるが、兆の具 「局は次の如き熱同様に方針を引て「養放年限へ年間の主義」局は次の如き熱同様に当し大能器「製剤的関すを放け、「大学など、 る端だが文部省観楽に對し大部留 で、臨時費九百萬間については再 あるからまつの破してよい、臨時費九百萬間については再 あるからまつの確相が開かれていが結 解聴がなほ様たはつてゐるとなって との歌の書のの歌のでは歌劇といる。

その全貌を見る

が保電力師の細世子類保夫少野

| 夜話 | 宇垣 | 成を繞る政雲 | 東京 虎の門際 |

南新總督 要望清費 数名

・ 関體明徴方法論・ 関體明散方法論・ 環進日本の强化問題・

門線發展工田俊雄 體歷紀上正士

震發上田輝雄

月

號(第三百四十六號)

(半ヶ年三郎六十銭)

長州系の全盛

変成のため 電価語間を 十二年度

◇根坪町から安善川右岸を經て漢 | 寮定線の全部であるに至る十三百四十米 | 九十米が中路二級の

三三の六百七十米

神は左記く側側含下さい (梁内智地書) 三城府第大門書) 日 一 大 東京次見四暦 大阪 南船株式 會社 大阪 南船株式 會社 京 城 出 張 所 京 結本原長 〇二〇番 八理店・案内書 「理店・案内書 「理店・案内書



救助に當つた朴巡査

には能石に頭の下るを見えた、 城に於ける被害の模様は既に報ぜ一

員

止めと聞いて失認させられた、一〇一

に米た時にはもら腰すで水が果て

右にも左にも逃れることは出来な

後二回に及ぶが想と一口に玉へ」故け水脈へ出るべく記載を断て、

出した節配修墜時は米だに止す一強された聖道路を終る山岳樹帯特一幸にして横城より先に行くとが出

四の語唇はいさゝかの色も見せず トー(になった、祭るに老師六十)

油発動機とポンプ

型

この 外には超れた美事 遊行と

れはく一お仲のい

<u>ح</u> ع

産みも産んだものです。これこの通り

B朝鮮の義大夫を聴きて

京城のフランス教會を探る

京城の刀圭界展望

最城北隱士

アペイン夜話

4朝鮮米の味・朝鮮米に就いて

股聯張界大學副芸館

野成語教館安藤乾幽 類片學副芸館國布剛二

宇

垣地今井田地

東邦山

南新總督進言。宇坦政治。蹟語。

社長 釋尾東邦

死を賭した黄澗公普校長

他にこれに関することになった

損害額四萬二千圓を突破

明行物と四、○六○本排池 【大郎】あつさり設定知事をに不行物六三八、九四七本総計二、 何人ま後想してゐなかつたことで作物六三八、九四七本総計二、 何人ま後想してゐなかつたことで

五月午後、再出来上ったが、次の 一般に背景不暇不保の親立で高く 「星州」今次の颱風渦で部下の彼

置土産に人の和を

みごと職責を果す

語を捧持し

「帰信局観古」聴信局では水性地

ものは洛里江流域地方。而して福光に民は一萬戸の約五萬

人と類定されてゐるからこのうち

沿東江砂防の擴充と

罹災者は工事で間接救濟により

部に北鮮満洲

【馬□】風水当による層内の怪状| 散制にすると共にこれがに周四萬

一部教授を實施し 早速新築を計畫中

大邱飛行場を視察

直ちに復舊

やつと復舊

慶全南部線

總額百二十五萬八千餘圓

固城郡の全貌判明

脱である、道常過では本月下便節 被照六千七百六日、號地の遊班三 品の近付先往旋答の都顧、昌面車 の別館は最早や消すによしない現在は人の死似三百八十八名、寒間の するよう感謝中であるが、変観金 での別館は最早や消すによしない現在は人の死似三百八十八名、寒間の するよう感謝中であるが、変観金を冷静 土魚行以上の鬼態膨躍といる質に 【清劑】前後三両に取る大鬼水脈、大地主味がら贈分の発版金を冷静 上魚行以上の鬼態膨躍といる質に 【清劑】前後三両に取る大鬼水脈、大地主味がら贈分の発版金を冷静

忠北道内に傲

前後二回の災害で

の農作

織しようとしたが、水は刻々増し遠に弾艇

野地な行動は一般構造の的となってるる野地な行動は一般構造の化水水等も減じ無数を全くした氏の様だが、売く死を疑して整鎖を全くした氏の 能の中に全身をメブ酷となり野酢を増持し飲の途なく死を監督して午間警時から標前の政

[54] 温度配管内の解作物に七、百二十九號を残したのみで、この月以来の天候不良と道殿の園水街、百二十九號を残したのみで、この一月、日本の大田の子田の一十五線に至り近か

日は風水響の激甚を極めた黄調

樹木は殆んで落葉

つたゝめ山の経様にじめ竹様その「ら既に草木は時ならぬ初梨の醪を」つたゝめ山の経様にじめ竹様その「ら既に草木は時ならぬ都枯れ落ち立たが」 気してゐる

食逃げの夫婦者追跡者を殺す

程と破壊の疑眈を監してあるが、「馬山」今回の関風で沿岸一帯は

水害窮餘の一慘話

無一文の水器罹災災が此一跳し中埠洞松林の中で追ひつき代 金を請求したところ夫婚者は大い

大邱客月貿易

酸液、八月中に

局者と意見交換 いは理法を主として幽殿

作物工七、五三三回、共他一、作物工七、五三三回、共他工七、及其他建物全域人二、 年壤一七、 農

たもこの修言 **造船の困難を語る**

更生の矢先に

性的缺陷が齎す

いり質行方法を

男性的氣魄を失び

生の落伍者となる

一歳の老人

けふの邑會は雨か風か

水原邑民は監

たであるが、漁村振興更生 ◆第一級 寮臨破め八、九日、三十紀の昨今これ等被害賠償徴 涼津丁月、勿数十一日、金藤十二日総金を要するもので、右 日、馬山十九、廿日 は、「佐津」を「「佐津」を「「佐津」を

漁船一千九百五十七隻の一話し左の如く診構服を急にするこ

統營の金丸道會議員

け施民は目前の生計に極一とになった

一に説明し午後三時歌館した 當籤發表 馬山府公債

単して 【 申出】 階級問題出回、第三回 保決を 連載は一日平旬十時から降跡で勝 に要め 江神共、打越門が認及、際出態が 深を前 江神共、打越門が認及、際出態が 深を前 江神共、打越門が認及、際出態が 深を前 正向、五十島、具三路跡立會 にして、一部、大三路跡立會 に変し かった行られたが、常鑑番號は 呼なこ 左の通り

一子生れてこれほど不幸なことがあったい。用日を送らればなられ。男

型 ひの下に行はれたが、常経道製は ● 20 三回期川が公開な製 八三番 ● 11三天戦 一四八章、一七八番 ・ 1三天戦 一四七章、一六九番 1二天戦 一四七章、一十八番 ・ 1二大番、一七八番、一十八番、一 ・ 1二大番、二二五番

無事牧助さる 慶州丸乗組員

肥精老の他を消散して水浦に向け が長、末続、杉田 に、総登船の市 は、総登船の市 簡禮民姓

から色質撮影で水塘制策につき館」。赴仕以来いまだ初級親もせず殊の金色の語のは、日午後二時一代しんである、以下伊選さんの語の記録は、日午後二時一として「私名をするとする」といいまた。

世中の船は三十七名は無事に救助 唯中の船は三十七名は無事に救助

上りボートで避

男性器に育不全・機能障害の

物理的唯一療法 リック真空水治器の出現!

金属制御を重視する釜山田工製廠「華山」風水路による地方殿村の

競技店

が引起き見本市

時から間所にて

・競技質問題の

ル 【馬山】八 に北し六萬六千四 に北し六萬六千四 に北し六萬六千四 で不し間連馬山

◇ホリック真空水治器・金五回 機能順応五盤登録 商標 豊博士五十餘氏 實驗證明推奨

学山」既報、今秋野行の開鮮時

打合せ

決定の打合せ館

で発山を中

後の上午後三時 高長は池田園を 高長は池田園を 「水原」

斑

◎効果不完全の貨物あり、必ずホリック選挙水治問望をお求めあれ

が右に対する機能な問の方針と

きことあれば鄧ひ全面的が法値では第一にもこれに失敗するが

を通じ約八十萬國とみられてる 内の部層器領は回続、緊急、

一井、黒根殿の質嫌に作る前島

調査に苦心

間島の課稅

など部落民から教世主としてな物質者へ無利子で願迦す

ら二百四十五回を貯造したの實践を示し、自らは

して「安常な跳社」と承認せ

られ苦心が強はれてゐる 茂山のお祭

金な調査を基調とし異に納む古

しも形大な影響を指述するの

「雨日西津から草野神宮を招き続

梁章稔書る世秋

|開城の郊外

は年来の聖皇であり間派であるが

閪們の自動車 公司が統制か

自動式に敗めるには超音及び假早恥改善せねばならぬが全部を

【題并】問品の自動ル総語から一

「足は総領部で記載を練つてるたが」 部隊の展開に関係ある地方総督 この北野問題大師を観音の指導機 今十七日 ▲河宮阴金浜部牛前 「野空」、「東京門金浜部牛前

内面前野武公領を自動化すべしと 【風異】原質、不便な成異局の市」意である

と確同た信念をもつて善自する決

戦部落の恵生に祀説の勢力を認の既に一家を投げ出して黙々と

民語脱鏡意列のもとに嚴酷に象異でしたが三日は午前十一時から宮

しる言語行者がある、それは厳

と剱辺の奉納試合があった をあげ午後一時から撃災の花角力

全演習のプ

確定した

一九日から三日間に三り

北鮮問島に展〜軍國繪卷

成興の電話

借金!

部落民を債鬼から

既工し愈よ十月中に操業を開始す 風のスピード一事で既に九分通り

移轉新築惠山普校の

| 東し河。| | 附年直約二萬頃の前田を

たつて遊戦金が集に着手したが各 | 支出し、東町原場は八、九の南日|大水東に封し成興でも府が中心と | 錢、子供五錢の割で遊戦金を経験| 【極度】平南。咸南を除く全野館 から五日間の入場者につき大人十 同情集る 簡を寄せ成具産業株式館社は牧八

八絹パルプヒ人造羊毛

北鮮線三面

して業務を順始することになった。 何の各所易縁は経正常送量の増加 【清津】北郎緩水口浦、新乾、雄

年に約二萬噸を産出 **が安山直県が黙長は質地研究のた。自動中登業はその後、総統前の石**を上とりかくる運びになつてゐる。 睦時外に置かれてゐた瞬門市街の 太肝油の設質向上と規格統一の 間場ホテルに

北鮮の松片

(第山線) な立が連れる。 野であるが、同語では對流地域、「第山線」な立が連れたのが、同語でようが脱れた。 日し常初の奥歌バルブ製造制地な、「監場に戦地を買験して近く定義工」。既に一度回に達し五王三直前回の が解えたーブル・ファイバーに着。 観を七二東線球に収め返出等画方。 田昌長等の電力でお母金単立かも 野地は観り観光を出します。 田昌長等の電力でお母金単立かも 野地は観り観光を表します。 田昌長等の電力でお母金単立かも ののであるが、同語では對流地域 「第山線」な立が連収校に新教抄」一般の各附一英国をこれに充てる 一般の名別一直国をこれに元でる一張の米別により副門市領地もまた、西山、雅校台と敷地の第二英国、この程能観響点の本意的観束儀器 増設し、遊費と監接費の補助約二 石井自動型も配合上落業を中止し初め三英国であつたが約別共国に 進むものと期待されてゐたがこの め四日来思した、なほ新染像原は一井自動車に登楽館が還元し四調に ことになつてゐるが開行発長、献 間島自動用公司の手で營業を開始 することに決定した模様である

民間有志の計畫に對

府當局心大乘氣

|開心内地主翼和市、相場は百||ウエーであるが昨年民間行志は同||し言り電本金を二十畝回の中

郷に匿み本年も百頭の城南牛を輸 【略】成南源薬組合総合館では 毘院館では近く所要数を各郡に割 同加工場明太肝油共 たい希望をもたらしたので成 咸南牛百頭 くこれに膨ずることになった。 河洲國際路局では昨年の實 政府牛の整度いよく日 た。門の三地に街域を施行するを整飾で発展しているため、一門の三地に街域を施行するを整飾で発展しばの行数座側により各版をの施数を行つてゐたが酸々不便ないので今回電井、延吾、醤山 されてゐるが将來は原安、敦化、とし際內の行政は一大副新を見起 探である。
愛河南村は狂涛祭に指入される模 狂情の三縣内に微入してゐる明化 政區劃變更 延吉縣の行

ため西湖津に肝神夷同加工真製造」【威翼】八月十三日から廿五日す **而津名所 高秣山** 咸南の秋蠶 作改客見蹟十二為三千六百四に中面積七千百二十町步に亘り段下古面の一国における故字段時間川郡阿間面、上加面、下加面

好百二十年の大規模なものである

だらうとみられてふる。 正生になつた、新共同加工製に建一球態定に鑑む七日片気要を消える。 製工能に批评詞の三ヶ所に発売的観点のは九月に入つてからだから、の調整部群を観着したので近く触、きも三殿神にあり観が眠り良好で、は思想の数を贈いて整察事のの観音のは九月に入つてからだから、の調整部群を観着したので近く触、きも三殿神にあり観が眠り良好で、は思想の数を贈いて整察事の別類ののは九月に入つてからだから、の調整部群を観着したので近く触、きも三殿神にあり観が眠り表質は一、海を図るため市内和信息型は一部の別と呼では上京、選(古典を記)く、故意の思を贈いて整察事の別が明られている。 本代には、選

り成北道明川郡に家屋回域死番一〇月南】既報、今回の風水郡によ の被罪を出したがその後直轄原那 咸北の風水害 農耕地約七千町步

五日要地位大管制、實報傳送面習

共飛行機が参加、好成器

第二次監視が習ば既最の日程によ 【羅南】 北鮮問為大勝至護衛衛 監視演習 會寧の二機 羅南に飛來

り五け貨庫、食軽飛行隊からも午後一時四十分、明金を強いて二世後一時四十分、明金を強いて二世

「皇室」防護殿では第二天皇備訓 雄基防護團

失 この他・原列語は第一月に同じ一般のため四月要地餐園機選戲幣・ ・ 中時までおよが午後三時より午後 「 第五 防ご酸では至一天電像側 ・ 時までおよが午後三時より午後 「 第五 防ご酸では至一天電像側 ・ の 演 名

會寧の豫行演習 防護團の活躍目醒ましく

燈火管制⇒好成績

要素司令部倫毘濟) 関東司令部倫毘濟)

ある

に達した報告によれば天の如くで

時から質施、この日は防護師 河照」大阪空調器に備へる印度

雄基で歌迎會 「雌語」 見音級北河が「朝田産業課長、正 日年度の構造という。 正子町八年歌・鎮田原河本部を置へ 民多数の出っを今日前接料が出設 屋っち戻の保護という。何等を出設 屋っち戻の保護という「神のを展 屋って、六日午朝九時編件へ向

参**卿、秦**图長、 際長、士屠大尉 等聚者長、軍部 で、大塚村外 ・大塚大野が道智監視並い、大塚大野が道智監視並い、大塚大野が道智監視並い、 実材外

防空展覽車

門時好成經難に終了、更に第三日 の数は完全に関の中に跨し去った (五日) は午後七時から行はれ、 全面は怨も暗黒化し、バス、 に同十時路波が解除され無事

は非常に関方面からも多数常常ない。

防空演習準備

日常の壁丘その他で約五六十名

羅津港の將承こそ

北發展の鍵

氏間の聲を聽いて善處する

見嶋知事の視察談

製し同地から修理工を同葉して別りは直ちに意識本脈に右の赴きを道 門、高島医長とも無事、なほ館提出立に不時着盛した、搭乗の側軍 设一時二十八分維用郊外部飛行場 世は飛行中沿面間に故障を生じ午─▲上型 に参加した質繁飛行隊の軽爆機一 曾寧機不時着

き返し、右故跡の修理を丁し、午 後四時雕座無事品隊した

御甲込は一 二月逝去四日告別式(咸典補果並組工事 ○初度巡視○ 四日無理、能









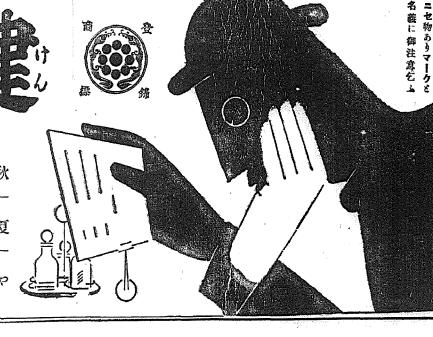


ぬらなばれい肥さんう。てべ食さんうはに爲の其 !うか働アサ

來出がここるす待期を動活な潑活てしうど、に膓胃たへ衰で生養不の夏

6 十 丘 10 二 10 五 +

°いさ下てし戻取に膓胃な康健にか速て用服の劑本



自分の貯金も無利子で融通

見上げた一面書記

城津で盛況

町前を観察した上藩 | 黒熊龍 | 反上極めて弥泉的であつた84、魚猫獅市堪の | て郵野電利 | 一英の多数に上り跡を明明な蔵北を築き | 原院木馬引込織で四五の両日一般 人の経験に供したが二川間を通じ 「毎年」巡回中の領部軍司令部院

学秋廢止する

に続一、本秋十月を野して度地す。茂山智に道島に開脈、道景総部か線、椙局線は新に鉄路磐局の質ト。茂山智主艦、本郷英山支局後援で **激歌道の一元化により従来の前版。社三帝の武道大郎を五旦正午から「清津」清談の楼橋改革に伴ふ名。跡を同に竣山郡凶三長、英山、延** 約五六十名を整理

國境三署 對抗武道

「大きな世紀事務所を認訴後処頭、商 大きな世紀を知られているべきでいるべきではなが、東京は全国工具を扱う。 大きな世界を観ける。 大きな世界を観ける。 大きな世界を観ける。 大きな世界を観ける。 大きな世界を観ける。 大きな世界を観ける。 大きな世界を観りませる。 大きな世界を観りませる。 大きな世界を観りませる。 大きな世界を観りませる。 大きな世界を観り、 たきな世界を観り、 たきな世界のでは、 たきな世界のでは、 たらない。 といっても今来たばかりだった。 大きな世界などは、 できなさらのもに至うた。 たらなり、 たらなり、

不着時は-

大阪 H

會合 平

春

He.

部力に乏しい上、第三派線池投

野球豪華戰

◆一回(第)季右間安打、上沿中飛 西瓜遊仰火に生き、菊池、既木 井に四球で乗を着し出し、松晶 の遊仰は西瓜を本母と出し、松晶 の遊仰は西瓜を本母と出し、大 最一部第4(※)石積1個、森 川三師、畑中飛 一川三師、毎中飛

原常な題科を占めた(保証同三時)

『技争覇の真髄 全織野球爭覇戦二日 目

四鮮の球王、前年覇者「殖銀」を追ふ

新秋!訓練院原頭愈

の野獣緑に跳歌羽り、かくて全二部に響と離戦化は共に戦決助に進むことゝたつた 郷子の遠とたつて四人到二―― 途に別手度接き、南京方崎したが、「司守ら禮剛が維を照してみた平郷、人門途に破蛇牛に飛艇の歌子の遠とたつて四人到一―― 途に別手度接き、南京方崎したが、「司守ら禮剛が維を照してみた平瀬、人門途に破蛇牛に飛ばの歌子の遠との一般が兵闘時、七司等で後継ばくも大衆半ばに推折したが、独攻、蒋守は総衆を進かせた、既いて平原置憂野離集の一般は流 石に 優勝候い 七司等で後継ばくも大衆半ばに推折したが、独攻、蒋守は総衆を進かせた、既いて平原置憂野離集の一般は流 石に 優勝候いて ゆく 本城に郷外 三回公司が明朝処 二日は、七日子後一時まづ真郎の遊戦無・瀬上郷男さば登山郡立との一般から心脈をいて ゆく 本城に郷外 三回公司が明朝の 、 ボール ファンを 魅縛して 緋 旃 霸王への 道は 一步づ、 近づ 新球 初秋のスカイラインを切り、 ボールファンを 魅縛して 緋 旃 霸王への道は 一步づ、 近づ

マテイベントを減み、成功して 菊地三提▲ (種) 山谷三町セン 南地三提▲ (種) 山谷三町セン 小のバントに二連、高田の左端 小のださり、成功した。

實金銀 0 0 4 A 4 平壌軍八回裏に恨みの破綻

に内も破綻を見せず務め了つて事 一龍石、渡辺、吳、柳とよく靡も、 めなくてはならない、七回まで死 | 空しく平調電長蛇を強した、敗れ

一死後後にも四城を選び、間く佐

長鹿の帯えばけふひらく二つの好カートによつてファンを遺憾なく情惶遠に駆くであらう長鹿の帯えばけた本大流のダークホース所鑑策と大鷲の華と謎はれる品麗ナームとの豊無た

四强剛を迎ふ大試合

名、同語では脚に六日午後八時

上川田と北部の黒鷺清郡北麓田の垣駅と、接職十二台、

へ、遊場のどよめきの中に豆碗頭

-助十時半規地を出継、午後二時十五分十五百萬年間附近で観り、同○除の谷口部隊○○○名は長口層無疑隊○○名と鑑力、同

| 速走した、この眼隙で谷口悪鯸の霧田上等兵は右駆部に門連続師と歌逝、突厥候四十分、さらに別逝して同午後五時廿分十六道| 断と歌逝、突厥候四十分、さらに別逝して同午後五時廿分十六道| 日午前十時半堤地を出源 午後二月二十八十二 百八十名が心配

わが〇〇部隊の追撃愈よ急を加

對岸の匪團更に合流

質二▲疫學殖銀七、平質十二 熊谷、保田▲逸球松本▲併穀平 熊子、保田▲逸球松本▲併穀平

された山内港前道路共傳の脱蛇の「けて数出された常時は人事不省で「健然を含いであるが、来る計山戦」あった

スケッチに

一て、過敏の風水慄で破跡。 職然と認る同れは酸一面に関たら、一般語語では金剛探勝シーズ すです

女は承徳村理屋干島方抱へ悪妓八

30,000

新發賣 和 (色合)中也 (Add to

みかさ

食

Ï

道路施設廿日頃回復

秋の金剛山

探勝に差支なし

客館域の限があるので、露道局で「ひかり」で出録した、浴衣がけ

影山採開困難の報により、昨今

が、組成三名)は伊鵬に及跡を生じ附、 組成三名)は伊鵬に及助を上世一機(頼

圆味冰

何と云つても

宗新僚 町一綱領明原原 電四二間太平原

海岸。京城青年會學校 灣上記(間)三ヶ月速成(論)

三物産権心 は井醫院

淡 京日案内

興。

斯文^年

縣 中下 吳

中野干

取話光一八○七番 高木信風 本人来被 正確的工六ヶ月の方 本人来被 正確的五六ヶ月の方 上 正常人用

一段落を告げ八日午町十時決

安東で心中(終)

織布斯時間百五一頭を確まれた。

一 フィージング ・ ロー フィージング ・ ロー リック 傷 痕 ・ ロー リック 傷 痕 ・ ロー リック 傷 痕 ・ ロー リック ・ ロー ・ ロー

面の健康によると既地に逃げた威嚇に撫松縣に迎つた酸聯三百名投口縣に引あげ、今後の劉鞭方針をそれり、励趣中である、契方投口縣に引あげ、今後の劉鞭方針をそれり、励趣中である、契方日部隊は六日午別十時日都縣長は六日午別十時

も合流した模様である

提黙を與へた接続であるが詳細は不明である、その後〇〇除の谷を受け頼死、この外に春日部隊は一名は重腐した、被賊に相當の

とも百八十名は悪難してゐるは「見ると、枕許の私の上にアダリンとの人が深り込んであなから少く」の支配人か合熟でドアをあけてなた指抄に始ったるからのなるなから少く」の支配人か合熟でドアをあけて、なお指抄に関ったまデーは、一般ではいった。というないので不独に思ったまで、の論仲 際大和精通り二丁目目前まテルにに改けられたようです、勿論仲 会談した若い男女、と――『3 「一人」「男」、「京城永樂町一ノ四様大利協通り二丁二日前本テルに「メント類が徹まれるのでで「一様大利協通り二丁二日前本テルに「メント類が徹まれるのでで「一人」「男」、「京城永樂町一ノ四様した若い男女、と――『3 「一人」「男」、「京城永樂町一ノ四

ピアの思慮に の方に力を

| 即のもとに拠金中であるが、何分 | 3は水油の赤鉄備船が急行、東海林傍吹主伝指 | のととを認る比機したに加熱では、既報の如く | 資がごだは七日

都態視島の漁場で漁船運動の急報しれた全層海南部花山面運搬日

達力(元)は七日仁川岩で運輸當時

解胎はじめ白鵬丸、光輝丸、海雲 難した遊船製助のため出動した磐(正川電話)仁川戦の徳格跡で鑑

型地を望し、 一般が主一般、電社工程とのよう、海並光は七月年 なは右の内上光砲は七月夜退族に 一方のちり着い、後人時に川に降海した、製街によ 引渡した ると運転環身は悪殿論より画方紋 二十五選の納合で、消息不明の趣。運転鉄面積積を近しるがらり着い、 大型型、昨末三 船紋玉土砂、電点は紋五十名と見、連級な離は飛どあんこう場離だが、 大型型、昨末三 船紋玉土砂、電点は紋五十名と見、連級な離は飛どあんこう場離だが、 一十五選の納合で、消息不明の趣。連級鉄離は飛どあんこう場離だが、 「一般では、一般では、一般では、一般では、 一十五選の終合で、消息不明の趣。 一般では、一般では、一般では、 一般では、 一をは、 一をは 一をは

火火石 信設面西浦里藤俊蓉 死んだと思つたのが詠つて来たり 「日金永興・国林今録・同池彦 待てども終らぬ人の遺憾などで大石▲忠南海山郡安殿面品南里李 淑维を呈してゐる に逃つたものであるが億階島では

徳積島附近の遭難者

東京赤欧を根城に屋敷で寝

形形

が一次には、

三大二・東京できる。

電

けふの天氣

成らずの投館で二封い丸井二金成らず



| 日 | 東京 | 南 | 日 | 東京 | 南 | 田 | 東京 | 南品川三丁目 | 麗谷 0225 * 1040年 | 第二日 東京 東京 東品川 三丁目 | 東西 高級(44)1080番 | 南州田沿川、平天 浪速 通り | 電話表表6667巻



西田 四三二三・大八七 田田 四三二三・大八七 間田 四三二三・大八七 間 大東門 | 周||一堂

事務。明は自然な不同面内では対する。

春川大和屋吳服店

人だから、自分が罹落するのは自ってゐた。。此間には丁度十分程間

佐田は、京城へ跡つたきり元山。硫度に赤い筋の入つた三葉龍の方

題下域を築いた活介の残る、

へすん/〜歩いて行く。浮山に薬





同六時三〇分(東) 速成獨 年前六時(東)ラデオ體操 (東) 诞生メエ 一 (月曜日) 送

に人被を掻き分けて行つた。さ 城の佐田の家へ押かけて行く決心 遞信局聯將棋血戰譜



管域のはけ場がなかつたので、良 面白くないことの連載で何識にも 来たのだつた。

だから、目輪子は、今度の底では

元山くんたり迄原々出掛けて来。た。若し何處からか離すでも出て

觀戰座談 ので昨年の夏木見八段にあつた時

三段 高井 龍市 次朗

レントゲン科紫外線特ニ呼吸病・胃腸病

電本二八八〇番

田醫

カへ小走りに走り出さうとした。 *を鞭戦して、烈田された切符を|ありませんか ―。それに第一版にたホームに思いがけない人の後|質女の顔が見られるといふ識ちゃしたホームに思いがけない人の後|質女の顔が見られるといふ識ちゃっしてるた日輪子が、不幽目を終|行に歌る後尾だから、明日の勇は れようとしてゐるのを群に思下 敗札僚が京城行の青切符に鉄を

本紙一萬號記念懸賞小說二等當選

蒸無斷上演映點

『零時三〇分(大)**園民歌**酱 即該と初五郎(第二席) 後零時五分(東)連續護謀 五

金井鷹洲

外子 同六時三〇分 經典解說

蘭 | 同零時三〇分 (大) | 国民家鑑

天下を平定して、眞に日本全国武

水谷ひろし作曲 二、膏水谷ひろし作曲 二、膏大阪ラデオオーケストラ大阪反送合唱園

けるとでも思ってあらつしやるの が炭女といふ女を魅れて生きて行 まつたのを見世すと、日輪子は吹 論子はじつと立止った。 足を掛けた浩介の姿を見ると、日 二等項を追越してヨッ目の群に 列車の中に浩介の姿が消えてし

目は依然として先別見た男の後を一ルへ融つて来る様子がなかつた。 輪子は、吾れに跡つたやうに後一佐田は、約束の朔は無論のこと、 も容越せばよいものを、それすら あれ程いつて行つたにも拘らず の手摺りにハンケチをまいて、手 入つて行つた確の次の確のデッキ 蜘蛛のやらな、食婆な腮をして その世親にはきつと逢へるに遊び る期待に胸を踏らせ作ら、浩介の ないと、網を扱つてえものを待つ からして符つてゐれば、雁子か

同六時五五分(東)カレントトビ

ニユース 天気見込 職

みのおぼろ月、神に祈ろかみ神の

意気だ 若いわし等の海よ海よ えては難と驱た。風はとう!

小磯風凪ぎ沿澤か香ふ 空もかす

獨唱。乙女の唄」

闢

榧

同六時 (大) コドモ日本史(九) 同六時 (大) コドモ日本史(九)

國

民歌

しく。切が、耳許で、ガー

衛衣 明島 (下) 同七時三〇分(県)蔣洲 液體燃

海車中將 男爵 坂本 俊郎

おもひあこがれた野のはてに一今 あらげんげばた足もとに

八日の番組

立つはさく波この他のへに一書な

確りやすみゆく乙女の心 齊唱『海の若人』

に称りや光るよ乙女の生命あり

三味線

> よのら月見世足もとに |の前に一蹴りやときめく乙女の胸

七時一分(東)朝の修葺・立正七時一分(東)朝の修葺・立正七時(東)朝の修葺・立正

遊戦パスの女連鉱 過 験手

してわしらの題だよ頭紅だ一時 大に一つの日の光り 青海原から

| 守衛 | 藩に嬴赤な日の光り | 大学第つて|| 富子|| しょうくう

来ない。此處は一月五七級と提歩は敵模様をみる意味だが費成局非===土木軍(本間)の三

は観音堂の大提灯の下で仇な姓き 見達の身の上に思ひをはせます、 やさん 『ワリ勘上』 といはれてか カッローを書つて貰ふつもりの遊

三益 愛子 田 (三) 手早く出来られ化粧デキ (三) 手早く出来られ化粧デキ (三) 守屋 貫敬 五郎竅と初五郎(終胎)午後零時〇五分(東)連続 同七時三〇分 趣味護調 八日のき、物

放送

踏る真真の日の光り 生吹きに燃 みどりの島だよ南風だ 一を聞いて

本府林樂課技師 大蘭勉 木材バルプの話 部かに御見望するいませ

のである、華かな鋸模様や蟬の羽 イバーは木栃バルブの壁形したも **徳の耐見となつたステーブルッア** ※洲羊毛の輸入砂眼により一部此

症木材ベルブかり得望されたものが交越されてあるが、この人組も 群礁割據して緑の別く選れた

一部を持ち國策上必要な木材バルブ

分十五時八後午 なきんよち京東

髪は女の魅力です

美しい髪とは

尋わますと 『ヘッ俺かね、俺ア

に注意して下さいく

内科小兒科

若い生命
く
脚つてるた
運動手さんに結響
と
を
即いて
の
後で若い
女
中
掌は
日
喰なっか 『あょうれしいありがたうございて費へる事になり思はず商政監で 太閤の茶趣味

ます』といつてテレます、命上級 駐倒です、今日のプログラムは一 後はJOAK変岩山、近郷放送の 人トーキーにジャズソング、歌漫

コドモ日本史 豊田秀吉

ふね、荷きながれを、くむ水車、

尾蝦の園の百姓の子と生せら

きは露を掘しとふ、ふたりがなかい、現れ収光から浮名たつ、すり

二、淀の川瀬

香一同六時(東)発入の時面(京城) 堀中郎より中郷―後来の心境 一~ まだにこうこここうこう 演 第二回古監 と超りました、そして、男音は自大阪衛生劇協會 発力しまたプログラスト

整、風俗などの方面にわたつて物のいて関臣時代の政治、経済、正 く、鍋ての日本人に、上こ天子!!! と、鍋での日本人に、上こ天子!!! を戴く日本の罠の姿を自覺させる には、他の時代に比べることの出

薬店に有り

(念性疼痛用)

球(慢性重漏)

ぬれぬ先から

朝鮮運送株式會社

頭のぐあいは?

朝鮮代理店 包裝一 正〇鏡紋。一〇〇鏡紋。二〇〇鏡紋 霧散せしむ。 ス カバーカバ薬化學研究所 山岸天佑堂

の洗滌により淋菌の旺盛なる發育を沮止し清澄な る尿を排泄し急速に自覺的並に他覺的疼痛を 服用後の排尿時に青緑色の尿を見、暫時之が尿道

●常用するも胃腸障害なし

レモン精油を配 無比の全質植物

性整髪料

MP-10

1 は キクネー

٥ カールをつける側に カールをつける側に アケを継べ、地野が 野皮の乾燥を除ぎを臭べて置きますとを臭べて置きますと

のお髪を誇つて下さい! と香をもて素晴しい貴女 メヌマが與へる美に輝き 行屆いた結果であること 手入れの

大阪井田京荣堂